

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和3年3月定例会

議席番号1番
小黒 博泰議員

今後の農業について

昭和45年からおよそ50年近くにわたり実施されていた減反政策も平成30年に廃止されたが、令和2年度の主食用米の作付面積は、都道府県ごとの増減があるが、前年産から1.3万ha減少し、米価も相対取引価格で673円下がっている。

人口減少、米離れに加え、新型コロナ禍による影響も相まって大幅に需要が下がり、超過在庫が深刻な問題となっており、令和3年産主食用米等生産量の見通しは、令和2年産から30万トン減の693万トンと示された。

国・県の勤める水田活用の転換作物拡大支援と、従事者の高齢化、後継者不足である町の現状をふまえて、以下の質問をする。

- ①当町における農業の現状をどう考えているか。
- ②今後の農業のすすめ方をどう考えているか。
- ③町として農業法人を設立する必要があると考えるが。町の考えは。

以上